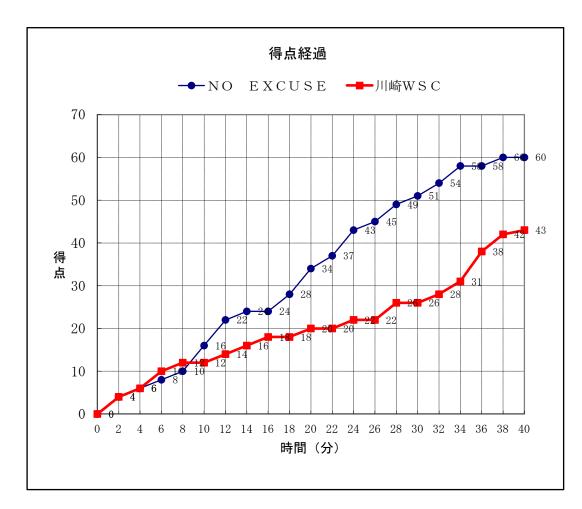
「東日本大震災」被災地復興支援 内閣総理大臣杯争奪 第40回記念日本車椅子パスケットボール選手権大会 個人トータル表

													2012年5月2日 18時30分開始								
2回戦													東京体育館 C - 3								
1	, (◎ EXCUS 東京)	SE 60				16 1クォーター 18 2クォーター 17 3クォーター 9 4クォーター			_	8 6			43 川 崎WS (関 東							
番号	氏。	名 (持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番	号	氏	名(持ち	5点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
* 4	安 直	〔樹(4.0)	17	0	7	3	-	_	0		4	志村	政一((4. 0)	0	0	0	0	-	_	1
5	佐藤	大輔 (2.0)	7	0	3	1	_	-	4		5	三ツ柞	喬 建治	(1.0)	_	-	-	-	_	-	_
* 6	石井	康二 (2.5)	10	0	5	0	_	_	0		6	村田	哲也((2.0)	_	-	_	-	_	-	_
7	寺田	正晴 (3.0)	2	0	1	0	-	-	1	*	7	佐々ス	木 勝也	(1.5)	5	0	2	1	-	-	2
* 8	大嶋	義昭 (1.0)	2	0	1	0	-	_	1	*	8	岡野	憲太郎	(1.5)	2	0	1	0	-	-	1
9	大曽根	县 佳太 (4.5)	0	0	0	0	-	1	0		10	中嶋	仁 (4.	5)	_	1	-	1	_	ı	_
10	菊池	隆朗 (1.0)	0	0	0	0	-	_	3		11	観音	仁 (2.	0)	0	0	0	0	_	1	1
* 11	森 紅	已之(1.5)	6	0	3	0	-	-	1		12	桜井	芳明((1.0)	_	ı	ı	-	_	-	_
* 12	菅澤	隆雄 (4.5)	4	0	2	0	-	-	1	*	13	石原	正治((4. 5)	26	0	12	2	_	-	1
13	湯浅	剛 (2.0)	4	0	2	0	-	_	2		14	小野	寺 章彦	(1.0)	_	-	-	-	-	-	_
14	田仲	幸生 (1.5)	0	0	0	0	-	-	0	*	15	坂田	健二 ((2.0)	10	0	5	0	_	_	4
15	田中	聖一 (2.0)	_	_	-	-	-	-	_	*	18	井藤	征世((3.0)	0	0	0	0	_	-	2
16	池田	貴啓 (3.5)	_	-	-	-	-	_	_												
17	及川	晋平 (4.5)	8	0	4	0	-	-	0												
18	西岡	尚輝(1.0)	0	0	0	0	-	-	0												
НС	及川	晋平								Н	С	小野	宇 章彦	•							
AC	宮本	有里恵								Α	С										
マネーシ゛ャー	杉山	美穂								マネーシ	ン"ャー	長谷月	川道子								
マネーシ゛ャー	相川	恵里								マネーシ	ン゛ャー										
マネーシ゛ャー	反町	真理子								マネージ	ゾャー										
トレーナー	山下	正信								トレ-	ーナー	小倉	百合								
	合	計	60	0	28	4	0	0	13			合	計		43	0	20	3	0	0	12
		主審:	平田	貴浩																	

主審:平田 貴浩副審:蝦名 准副審:黒川 直樹



〔戦評〕

1Q ジャンプボールは石原 v s 菅原。タップ石原がとり、石原自身のシュートでスタート! ノーエクスは高い位置のDF。川崎はゾーンDF。ノーエクスの逆サイドから展開するパスで、川崎の穴を攻める。それに対し川崎は、一試合目とは違いインザイドの攻撃がなかなか出来ず。しかし石原もベテランの経験で、ゴール近くでのシュートを決めるも、ノーエクスの安もシュートを決める。お互いの様子を見ながらの攻防は16対12と二試合目への展開が見えにくい形で1Qが終わる。

2Q 川崎はメンバーを変更するも、ノーエクスのマンツーマンDFの前で、パス展開が遅れ、なかなか良い流れペースが掴めず。その間ノーエックスは着実にゴールを決める。 しかし川崎も老舗の冷静さを失う次の展開の目を伺う様に見える。タイムアウト後マンツーマンDFのノーエクスに対し、川崎はハーフコート迄早いボール継ぎに切り替える。川崎の石原がゴール下から前線の味方へ鋭いパス!これが功を奏し、良い流れをつかめそうである。しかし、川崎の戻りが遅くなりノーエクスのバックピックが目立つ。2Qは34対20で終了。

3Q ノーエクスは及川・田中をインし、更にバックピックをしかけ、川崎のオフェンス展開を崩して

川崎はなかなかゴールに繋がらない中、ノーエクスは新人・湯浅をインし、ベンチからの声援が チーム全体の気持ちを援護する。ボールキープしてからのオフェンス展開の早いノーエクスに対し、川崎の#7・#8・#18も持ち前のスピードとテクニックでかかんに攻める。ベテランチームの 川崎が経験と集中力でいかに4Qで反撃するのか。 3Qは51対26で終了。

4Q ノーエクスはベテラン及川を軸に#9・#13をゴールインを狙わせる展開にしていく。川崎も、ノーエクスの展開を読み、軸である及川に激しいディフェンスをするも、及川から逆サイドへのパスで連続ゴールする。川崎は石原・佐々木のナイスディフェンスで、オフェンスの流れもよくなり、ノーエクスのミスを誘い連続ゴールを決める、ベンチも盛り上がる。終盤ノーエクスは若い14歳新人プレーヤー#18・西岡をインする

。初の選手権と感じさせない堂々とした熱いプレーで仲間に応じた。川崎は最後まで諦めない ディフェンス

をするも、60対43でノーエクス勝利。

(担当:西原/横瀬)